

No.154
2014.3.20

響き

庄原コミュニティセンター報

発行／庄原コミュニティセンター

出雲市斐川町庄原3835
(電話) 72-4600 (FAX) 72-4602

2/11
(火)

第13回三世代交流カローリング大会&軽スポーツ講習会

主催／庄原地区青少年育成協議会・庄原コミュニティセンター

共催／庄原小学校PTA・庄原地区健康づくりの会・庄原地区社会福祉協議会・
やまももの会・庄原地区更生保護女性会

後援／庄原カローリング教室

2月11日(火) 斐川第1体育館にて「第13回三世代交流カローリング大会&軽スポーツ講習会」が開催され、42チームが参加しゲームを楽しみました。当日は幼児さんから最高年齢93歳のお年寄りさんの参加があり、カローリングを通じて三世代交流を深めました。

また同日、軽スポーツ講習会も行われ、バグダー、吹き矢、ミニボウリング、洗面器お手玉などスポーツ推進委員さんから指導を受け、ニュースポーツにチャレンジしました。

そして、ゲームの合い間には、やまももの会、民生委員、更生保護女性会のみなさんの手作りによる豚汁が参加者全員に振舞われました。



こどもの部

優勝
準優勝
第3位

最強リアル三兄弟
須田チーム
TSK40

一般の部

優勝
準優勝
第3位

なごみ会
ニューリバーA
紅梅

感想
参加することだけでも
よかったのに、まさか
優勝するなんて!!うれ
しいですっつ。



感想
なごやかに楽しく競技
できたのが要因です。



2/15
(土)

荘原地区人権同和講演会

主催／荘原地区人権同和推進協議会
会長 板倉 威

講師の見崎さんは結婚を機に同和地区外から同和地区に移り住まれました。その実際の生活体験をもとに話され、人生を前向きに生きようとする気持ちが聴衆に伝わり、心温まる講演でした。

私たちの暮らしの中には同和問題を初めとして様々な差別や偏見があります。このような問題を他人事とせず、自分自身のこととして受け止め取り組んでいくことの重要性を痛感しました。



～参加者の感想～

Contact

実体験をもとに話されたので心に響くお話でした。この問題がより身近に感じられ、娘さん達に伝えられた言葉や力強く優しく育てられた話に胸が熱くなりました。

講演会内容



議題 立場を変えてみることの大切さ

平成26年2月15日(土)

講師 松江市立福原会館 見崎 裕子

職場で出会った男性が同和地区の方で、周りからは結婚はやめた方がいいと言われていましたが、見崎さんのご両親が快諾され、新生活がスタートしました。地区内の方はとても優しく好意的に受け入れてくれました。皆さんの仕事は、ラケットのガットづくりといった特定の仕事を皆がするといった具合で、生活は不安定で貧しいものでした。しかし、そういった生活ぶりもまた、地区外の方は誤解により噂し、偏見を煽る要因にもなったようです。

隣保館職員になり、同和地区と地区外の懸け橋となるべく対話の機会を何度もつくり、見崎さんは辛抱強く働きかけます。その甲斐あって話すこともできない冷たい空気が流れていた会が、回を重ねるごとに本音を言い合える、お互いの誤解を解く雰囲気の良い会となっていくます。誤解を解くべく町外にも出かけ、同和地区の歴史や現状、体験談を交え、献身的に働きかけました。

そんな中、母親として苦渋の決断を迫られます。それは二人の娘さんも大きくなり、同和地区の話をするべきかどうかということです。話したために非常に大きな重いものを、その肩に背負わすことになるかもしれないと思うと即断できません。しかし真実をきちんと伝えるべきだという思いから、地区の出生ということ、歴史などを話す決心をしました。話しはしたものの、これで良かったのかといつも重いものが心にあり、不安は募りました。そんな矢先、その不安がさらに強くなる出来事が娘さんに起こりました。それは高校生の娘さんが、交際相手のご両親から地区の人ということで交際を断られ、お付き合いを続けられなくなったことです。真実を伝えたことは間違いだったか…と後悔と不安で心がいっぱいになりましたが、娘は大丈夫！と、気丈に受け止めました。このことをきっかけに気持ちを切り替え、振り回されず、母親として娘さんの気持ちにいつも寄り添っていこうと心に誓ったそうです。さらに娘さんは成長し、結婚の話になります。高校生の時の苦い経験から大変心配しましたが、お付き合いしていた男性も男性のご両親も結婚を快諾され、今では子どもさんにも恵まれ幸せな家庭を築いておられるそうです。

同和問題は正しく理解する事、そして何より関心を持つことが大切です。地区外の方は、地区の人をかわいそうと同情はしますがひとごとです。地区の方は娘さんの例もあるように、人生を左右する大きな決断を強いられる我がごとです。大変悲しいことに偏つき命を絶つ方もおられるのです。私たちは誰もが大事な一人です。いわれもないことで偏つけ合ってよいのでしょうか。誤解と偏見で命を絶つまで追いつめていることを、ひとごとで片付けてよいはずがないではありませんか。お互いを思いやり、誰もが気持ちよくそして幸せになれるように自分ができることをやっていけたらと思いました。

1/24
(金)

おいでませの会 新年会

出雲空港ホテルを会場に1班から3班総勢98名の参加者を得て合同新年会を行いました。

「音楽で笑顔を届けます！」をモットーに幅広い音楽活動をされている団体、「えくぼ」のみなさんに来ていただき、生バンドをバックに演歌や童謡など、素晴らしい歌声を堪能しました。二胡の演奏は初めて聞く方も多く、優しい音色にうっとりしました。

また、トーンチャイムという楽器を使い、参加者全員で演奏しました。

とても和やかな雰囲気の中「今日は楽しかったわ〜♪」とたくさんの会員のみなさんに言っていただき、とても楽しいひと時となりました。



2/16
(日)

古布裁断&雑巾づくり(環境福祉部)



2月16日に「グループホーム萌」さんに来ていただき、ノロウイルスの対処の仕方を教えていただきました。感染しないようにビニール手袋、マスクをつけて、濡れた新聞紙を汚物にかぶせ包み込んでビニール袋に入れる。そしてハイターを薄めた液で消毒をする。そういう手順をととても丁寧に教えていただきました。

その後、古布の裁断と雑巾をみんなで作り、荘原地内の介護施設へ届けました。ほんの些細なことですが、施設の方には喜んでいただきたいと思います。

自分たちでできる地域貢献をこれからも続けたいと思います。

2/25
(火)

やまももの会役員研修

今年度最後の行事として、役員研修を2月25日、松江のスティックビルを会場とし開催しました。

講師には、「ほっと・スペース21」周藤八重子氏をお迎えし、コミュニケーションあっぷについて講習を受けました。ゲームをしながら、身体を動かしたり、絵を見て相手に伝えて描いてもらう(人間ファックス)という内容でした。言葉だけでは相手に伝わるのは20%ぐらいと聞き、いかに細やかな心遣いと、よく話し合うことが必要であることを、この講習を受け痛感させられました。

講師さんからは、特に子ども達に対する接し方についての話もあり、多様な経験をさせ、情緒豊かになるように仕向けて、「大丈夫、大丈夫、大丈夫」と声をかけ、見守りをするのが大事と伺いました。

一同、良い体験をし、今後の活動に役に立てたらと思いました。



女性クラブ
「やまももの会」

ふれあい交流部

2/13
(木)

男の料理教室



男性の料理教室では何をするか？

ふれあい交流部の男性部員さんの「魚を1匹さばきたい」との一言で「わかな」で刺身とあら汁を作ることになりました。

参加された皆さんが悪戦苦闘の末完成したお刺身の味は格別でした。

講師の方の「料理は見た目が大切」の指導で、白いお皿にきゅうりと大根の千切り、大根の葉をあしらってスーパーに負けないお刺身の盛り合わせができました。夜にはご家族と一緒に召し上がったことと思います。

来年度も「男の料理教室」を開きたいと思っています。メニューのリクエストがありましたら、ぜひコミュニティセンターまでお知らせください。お待ちしております。



お知らせ

Information

おいでませの会会員募集中!

- ◆対象者
70才以上の高齢者
(介護を必要としない方)
- ◆活動内容
茶話会 軽体操など

ボランティアさん募集!

荘原コミュニティセンターではコミセン事業のボランティアを随時募集しています。コミセン事業ボランティアに参加してみませんか?

平成26年度 荘原コミュニティセンター 団体育成補助金募集のご案内

～荘原地区の元気な団体を応援します!～

- 対象／地域の事業及び活動を行う荘原地区の団体、グループ(営利を目的としない)を募集します。
- 目的／各団体グループ育成支援により、地域の活性化につなげる
- 助成額／2万円程度(1団体)5団体まで

詳しい内容は荘原コミュニティセンターまで問い合わせください ☎72-4600

ありがとうございます

荘原地区青少年育成協議会

荘原地区「子どもの安全を守る会」では青色パトロール隊、見守り隊、あいさつ運動に各種団体から参加していただいております。1年間大変お世話になりました。



斐川東中学校1年3組 様

3月7日(金)
コミュニティセンター内を
清掃していただきました。

荘原地区社会福祉協議会よりご寄付御礼
(平成26年1月)

○香典返し 金一封
錦織博志 様

皆様からお寄せいただきましたお志は、地区社会福祉協議会事業に活用させていただきます。誠にありがとうございました。